

京都企業トップに聞く

（順不同）

NKE社長

中村 道一氏



「さまざまな工場向け自動化機器、搬送設備を手がけています。」

「2024年度上期の売上高は前年同期比約2割増で計画も上回った。車載電池をはじめ、自動車業界の設備投資が旺盛なほか、前期から取り組む大型案件も寄与した。当社のワイヤ駆

動ロボットとコンベヤーを組み合わせた特徴的な搬送システムも好調だ。省人化ニーズは強く、カスタマイズ要求も多い。当社の技術を生かせる業界をどんどん開拓し、対象を広げていきたい」

「今春、独自の加工技術確立やモノづくり力の強化などを目的に本社工場（京都市伏見区）を増強しました。

「本社工場の自動化・効率化、標準品の商品開発に結びつけること、同工場のショールーム化がこれから取り組み。当社の商品を自分たちの生産設備

に使うことで新しい設備、新たな発想を得ようというのがポイント。プロジェクトが動き、チームも二つ、三つ上がってきた。若手が公募の参加に積極的で、ベテランとチームを組んでノウハウの伝授なども期待できる」

「人材育成の重要性が高まっています。」

「今夏に中国とタイの従業員を含め、140人規模のグローバル昼食会を京都で開いた。今回、直に顔を合わせられたのが一番の成果。デジタル化で先行する中国の事例などを学ぶ機会にもなった」

新しい設備で新たな発想